

消防団員の異動

大雪消防組合東川消防団
昇格（4月1日）
樽井功（第4分団分団長）▼高橋大（同副分団長）▼畑中貴樹（同部長）▼牧清隆（同班長）▼矢澤 睦（第五分団班長）
入団（4月1日）
高橋利文（第2分団団員）▼藤川貴康（第4分団同）▼樽井将人（同同）
退団（3月31日）
鈴木佳苗（団本部女性部団員）▼藤川由一（第4分団分団長）▼松井照樹（第5分団班長）

「新1年生」と商工会女性部から寄付

教育課
3月25日、東川町商工会女性部（宮崎明美部長）から新1年生の入学お祝いとして教育委員会に現金の寄付がありました。
町内の小学校で新1年生の教材購入費用などとして活用します。ありがとうございました。

児童の交通安全に「さぎのマスコット」を寄贈

教育課
4月4日、西町3、三上真佐子さんが新1年生のために「さぎのマスコット」を寄贈しました。



マスコットを手づくりして町に寄贈いただきました。
「交通安全のお守りに」と町内各小学校の新1年生全員に配布しました。ありがとうございました。

韓国・ヨンウォル郡の職員が東日本大震災に義援金



東川町と韓国ヨンウォル郡が文化交流協定を締結（昨年11月5日、農村環境改善センター）
昨年から写真文化を通して友好交流がスタートした韓国カンウォ

ンドウ（江原道）ヨンウォル（寧越）郡の職員の皆さんが、東日本大震災で被災した日本の被災者のために義援金を集めて日本に送金支援してくれました。3月30日、パク・ソンギョ（朴善圭）郡主から松岡市町長に届いたeメールによると、その額は65万4千500円にもなったということです（100ウォンは8円4月19日現在）。

郡職員、郡の女性団体から支援金を募り、韓国外交通商部を通じて被災地に送ったそうです。
以下、パク郡主から届いた文面の全文訳は次のとおりです。
「尊敬する松岡市町長様
先日の返信、確かに受け取りました。貴町は無事とお聞きし、幸甚に存じます。
いまだ被害地域は、困難が続いているようです。一日も早く困難が解消されるよう期待しています。日本市民社会の驚くべき底力、これを裏付ける日本の経済力、技術力は十分に復活できるものと思えます。
もう一度、このたびの惨事によって被害を受けた方々に対して、痛みを共にしながら、私たちの郡傘下の公務員551名と女性団体から65万4千500ウォンを募金しました。韓国外交通商部を通して伝達するようにします。被害

を受けられた地域住民支援と復旧にお使いくださることを期待します。そして私たちの温かい気持ちも代わりに伝えてくださるようお願いいたします。
貴町の限りの発展をお祈りします。
大韓民国江原道寧越郡守 朴善圭

夜間に子供の相談で困ったら「小児救急電話」

上川総合振興局
夜間お子さんに起きた突然の事故、けが、病気で困りの時は「小児救急電話」にお電話ください。
「子供が急病になった」「子供が急に発熱してどうしていいかわからない」など、小児救急で困ったら☎011-231-1599（午後7時から同11時）、プッシュ電話回線、携帯電話からは短縮ダイヤル「#8000」番。医師、看護師がお子さんの病気が、看護師がお子さんの病気が、さまざまな相談に電話でお答えします（緊急電話相談です。育児相談は対象ではありません）。相談日は毎日（日、祝祭日、年末年始も対応します）。

調理師試験を実施します 上川保健所
東川町など上川管内中央部9町にお住まいの方を対象として23年度調理師試験を実施します。
日時 8月31日（水）午後1時半から
会場 旭川市内（受験票で通知）
受験資格 5月27日現在で調理の仕事に2年以上従事している者
願書の配布 上川保健所で配布
お問い合わせ 健康推進課健康増進係（旭川市永山6条19丁目、上川合同庁舎内）☎（直通）46-5988

「東川もりりり隊」S隊員募集

NPO法人ねおす
下草刈りをして森を育てたり、自然観察などで森とかわる活動をする「東川もりりり隊」の参加者を募集します。
年度内7回程度の活動を計画しています。①キトウシ山清掃としたけのホダ木づくり（5月22日）②林内観察と野草の住むところづくり（6月12日）③しらかば林のお手入れ（8月20日）④風倒木処理と「ドラム缶で炭焼き釜づくり」（9月18日）⑤ツタウルシの撤去と「ドラム缶で炭焼き」（10月22、23日）⑥炭の性質とエネルギー「炭を使って野外料理」（11月12日）の

予定です。
募集 中学生以上
定員 各回20人（全回の一括申し込み可）
参加費 無料
申し込み・お問い合わせ NPO法人ねおす ☎82-6500

「岐登牛山花ごよみ」ができました

NPO法人ねおす
NPO（非営利特定活動）法人ねおす・大雪山自然学校は、キトウシ森林公園の中で咲く季節の代表的な花々を紹介しているリーフレット「岐登牛山花ごよみ」を作りました。
A4版印刷で2ページ相当（3つ折りレイアウト）。キトウシ山（標高456m）で咲く花々の中から、代表的な13種の花をカラー写真で紹介しています。4〜9月までのシーズン中、観察しやすく特徴的な40種の開花期と公園内の代表的な観察ポイントも分かりやすく表記しました。



ウインドードして利用可能。森の散策の時に活用ください。
お問い合わせはNPO法人ねおす ☎82-6500

北のめぐみ愛食応援団の募集

北海道農政部
企業、団体、グループ（3人以上）の皆さん、「北のめぐみ愛食応援団」に登録することができま

す。
北海道では、地元で取れたものを地元で消費する地産地消、食の安全や大切さを学ぶ食育、北海道にあったスローフード運動を推進する「愛食運動」を展開しています。

申請は上川総合振興局へ。お問い合わせは北海道農政部長の安全推進局食品政策課 ☎011-231-4111（内線27-666）

平成22年度 日本赤十字社東川町分区収支決算書

<収入の部>

科目	予算額(円)	決算額(円)	比較増減(円)	備考
繰越金	72,063	72,063	0	前年度繰越
配分金	110,000	121,520	11,520	赤十字奉仕団運営助成金 20,000円 分区交付金 98,400円 日赤奉仕団研修会交通費 3,120円
社費	1,000,000	940,500	△ 59,500	
雑入	937	33	△ 904	預金利息
合計	1,183,000	1,134,116	△ 48,884	

<支出の部>

科目	予算額(円)	決算額(円)	比較増減(円)	備考
事業費	1,100,000	1,040,500	△ 59,500	社費 940,500円 赤十字奉仕団助成金 100,000円
旅費	33,000	28,980	△ 4,020	上川支庁地区委員会総会・研修会等 赤十字奉仕団中級研修会 中央ブロック委員会研修会
事務費	30,000	30,890	890	分区関係事務消耗品 振込手数料等
災害援助	10,000	0	△ 10,000	
予備費	10,000	0	△ 10,000	
合計	1,183,000	1,100,370	△ 82,630	

(収入)	(支出)	(繰越金)
1,134,116円	- 1,100,370円	= 33,746円

○赤十字は、あなたの善意が支えます。

赤十字は、明るく住みよい平和な社会を築きあげるため血液事業の推進や国内外の災害時の医療救護・救護物資や義援金の贈呈など、いろいろな事業を行い、世界の平和と福祉に役立つ活動しています。その活動を支えているのが、善意による社資（社員）と寄付金、そして労力を提供する多くの奉仕者です。平成22年度の東川町分区の決算書は、次のとおりですので今後とも、ご理解とご協力をお願い致します。

日赤赤十字社東川町分区 分区長 松岡市郎
東川町長